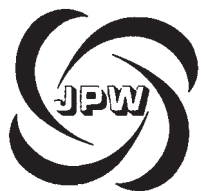


救援活動に全力をあげる

紙パ連合

発行所
日本紙パルプ紙加工
産業労働組合連合会
〒107-8333 東京都港区北青山
2丁目12番4号
TEL 03-3402-7656
FAX 03-3402-7659
URL <http://www.jpw.or.jp/>
発行人 鈴木辰男
購読料は組合費を含む
定価2頁10円、4頁20円



救援緊急カンパへ協力を

ボランティア活動に派遣協力する

3月11日に発生したM9.0の「東日本大震災」は、北海道から関東・信越地方に至る広範囲で甚大な被害をもたらしました。被害に遭われた組合員とご家族に対し、心からお見舞いを申し上げます。紙パ連合は、被災された地域の加盟組合・支部の組合員と家族等の安否をはじめ被災状況の把握をおこなうとともに、当面の対応として、紙パ連合独自の災害救援「緊急カンパ」を実施することを決定しました。

紙パ連合は、地震発生 状況などの把握と今後の 会員とご家族への救援の 直後から、東北・関東地 対応を急ぐとともに、3 ための「緊急カンパ」を 方に立地する工場の被災 月15日から被災された組 実施した(別項参照)。



絆をより強固に ともに頑張ろう

中央執行委員長 鈴木辰男

3月11日に発生した「東日本大震災」により、尊い命を失われた方々に心から哀悼の意を表すとともに、被災者の皆様には心からお見舞い申し上げます。さらには、福島第一原発事故により、周辺地域の住民はもとより国民全体に不安を生じさせています。また、

電力供給不足による計画停電などで国民生活に深刻な影響を与えています。紙パ連合加盟組合員の中でも「く」なられた方や、いまだに不安不明者がいます。また、家屋や住居を失い避難所で不自由な生活を余儀なくされている組合員やご家族の方

一刻も早い救援活動と支援を急がなければなりません。紙パ連合としては、あらゆる手段を使って出来る限りの支援をしていきます。当面は被災者救援力に努めます。被災された方々に勇気と希望を与え地域の復興に汗を流して頂きたいと思

思います。

今、我々に課せられた使命は、この未曾有の複合災害からの復興であり、優先すべきは被災者の救援と原発事故の収束であります。想像を絶する過酷な環境の下での被災者の辛さ、悲しさ、苦しさを共有し支え合い、分かち合い、助け合いながら、人と人との絆をより強固にこの危機を乗り越えなければなりません。

パピルス年金共済・長期家族サポート制度 特別取扱いについて

この度の地震により被災された契約者の皆様には、当該各制度の「特別取扱い」として、下記の内容で取り扱いて下さることとなりましたのでご連絡致します。

記

1. 保険料の払込みについて
事業所、被保険者の住所などが被災地域内にあると認められるときは、保険料の払込み猶予期間を最長6ヵ月目の末日まで延長する取扱いを致します。(当期間中の不足保険料については、払込み再開時にあわせて払込みとなります)
2. 保険金・給付金などの支払について
 - 1) 団体年金保険の給付金(一時金)請求手続き
本人請求で本人口座への支払いが500万円以上のご請求については、印鑑証明書に代えて現住所記載の運転免許証など本人確認が可能なもので対応可能とします。
 - 2) 死亡保険金 請求手続き
新聞などで死亡者として実名報道があるなど、今回の災害による死亡の事実が確認できれば、死亡診断書の省略を可能とします。また、運転免許証など、本人確認が可能な書類の提出があれば、受取人の印鑑証明書の省略は可能とします。

【お問い合わせ】
紙パ連合本部 パピルス年金・長期家族サポート制度事務局 谷藤まで
フリーダイヤル：0120-47-7117



また、連合は第19回中央執行委員会(3月22日開催)において、被災地支援ボランティア派遣の体制整備を行うことを確認し、各差別に協力の依頼がされた。こうしたなか、紙パ連合では、連合の考えに賛

同し、ボランティアの派遣に参加する形で協力していきたいと考え、構成組合に協力を呼び掛けている。

派遣場所については岩手県・宮城県・福島県のいずれかとなり、派遣期間は、4月1日～6月30日の期間内の連続8日間となる。

また、派遣方法については、紙パ連合で参加者を集約し、連合と調整して1チーム3名以上で編成し、場所・期間が決定しだい参加者に連絡する。ボランティアについては自己完結、自己責任対応とし、参加にあたっては本人の休暇などを利用して参加することとした(詳細については、各単

組・支部へ送付した連合救援ボランティア派遣要領を参照)。

今も被災地では、深刻な燃料不足や長期化を余儀なくされる避難生活により疲労の色を濃くしている。

紙パ連合は、組合員やご家族の生命と生活を守ることはもとより、労働組合運動の社会的使命として被災者救援と復旧・復興にむけて、組織として全力をあげて取り組むこととする。

そのためには、「連帯」と「支え合い」の精神で構成組合の皆さんと心を一つにしてこの困難を乗り越えていこう。

緊急カンパへのご協力をお願いします

紙パ連合では、震災で被災された仲間の救援のために「緊急カンパ」を実施しています。多くの皆様のご協力をお願いします。

- ◆内 容：任意カンパ
- ◆期 間：第1次募集として4月27日(水)まで
- ◆口座名義：紙パ連合
- ◆振 込 先：中央労働金庫 渋谷支店 (普通) 1001280

※振込時「〇〇労組・地震カンパ」と必ず明記して下さい。

※すでにご協力いただいた組合・組合員に心から御礼申し上げます。



共闘強化を訴える近藤議長 (向って右から2番目)

2011春季生活闘争Sグループ会議

妥結目標を確認する

● 賃上げ

賃金カーブ維持分を確保し
生活改善分を獲得する

● 一時金

前年実績(または前期)を確保し
さらに上積みをはかる

共闘強化で早期解決を

3月19日(土)、大阪
コロナホテルにおいて、
東海・北陸・関西・四国
地本から24組合、総勢42
名参加のもと2011春
季生活闘争Sグループ会
議を開催した。

開催に先立ち、参加者
全員で「東日本大震災」
により多くの命が失われ
たことに深い哀悼の意を
こめて黙祷をささげた。

Sグループ会議・近藤
議長(愛媛製紙)より、
「紙パ産業は原燃材料の
高騰の影響などから大変
厳しい状況となってい

る。震災の影響もあり、
これまでの春闘情勢とは
違った対応が求められる
と思うが、各組合は喫緊
の課題をはじめとした諸
労働条件の向上に向け
て、これまで以上に共闘
を強め納得のいく交渉を
していかうと挨拶した。

続いて中小労働委員会
からは「Lグループの賃
上げ交渉は、震災の影響
をうけ、殆どの組合が延
期している状況でSグル
ープ組合に与えた影響も
大きい。その中でもそれ
ぞれの組合が主体的に粘
り強く交渉を進め、結果
を残した組合もあるの
で、これからヤマ場を迎
える組合においては、最
後まであきらめることな
く粘り強く要求に対する
正当性を強く訴えてもら
いたい」と激励した。

荒木中央書記長から
は、第1次集中決着日を
経たずでの連合加盟組合
の状況、L・Hグループ
の闘争経過と妥結状況、
「東日本大震災」による
紙パ連合加盟組合の被害
状況と今後の春闘交渉に

ついて報告するととも
に、「東日本大震災によ
る被災現場では、今もラ
イフラインの復旧にむけ
て行政と連携をとりなが
ら必死に頑張っている
と聞いている。紙パ連合と
しては、独自の災害救援
カンパを実施することで
決定した。労働組合とし
ての相互扶助の精神に沿
って、各組合のご理解と
ご協力をお願いしたい」と
呼び掛けた。また、2
011春闘では「内需の
大きな伸びが期待できな
い中で、付加価値や競争
力を生み出すには人材の
確保など【人への投資】
が重要である。これから
交渉する組合では経営の
厳しい対応が予想される
が、粘り強く最後まで交
渉を進めていこう」と訴
えた。

会議の中では、201
1春季生活闘争の全般的
な情勢と、現在までの妥
結状況を中心としたこれ
までの闘争経過を確認す
るとともに、出席各組合
から交渉状況を報告し、
情報交換を行った。各組
合からは企業業績は上期
が増益、下期では販売量
の落ち込みなどによって
減益となっている。一方

品種によっては企業業績
の良し悪しもあるなど
の報告を受けた。

また、今後の交渉では
「組合員が協力・努力し
てきた実績を主張し対前
年より上積みをめざした
い」などの報告がされた。
その後、既に妥結した
組合より「第1次集中決
着日」にむけて事務折衝な
どの交渉を重ねるとも
に、地域との連携も大事
をほかかっていくことを確
認した。

その他の議題について
は、事務局より6月初旬
に向けて意思統一した。

2011春季生活闘争回答・妥結状況

従来先行して相場形成をしていたL・Hグループ組合の多くは「東日本大震災」の影響により、団体交渉が洗送りされた。そのような中で、3月31日時点での賃上げ妥結状況については、企業業績が悪化していることを背景に、賃金カーブ維持分・定期昇給相当分の回答にとどまっている組合も多いが、中には前年額に上積みした組合もあった。

また、一時金については業績が悪化し、業績反映が強まるなかで、数組合で前年同額あるいは上積みできたが総じて減額方向となった。

紙パ連合 2011年賃上げ要求・回答状況

組合名	要 求		回 答		回答日
	金額(円)	率	金額(円)	率	
王子製紙新	定期昇給相当額(賃金体系の総合的な見直し協議中)		定期昇給相当額		3/30
日本製紙	定期昇給額+1,000	1.85	定期昇給額(5,002)		3/31
レンゴー	賃金制度に則り賃金改定実施+500円(ペア)		賃金制度に則り賃金改定実施 労使ともに震災対応を最優先し指定日前に回答を受けた		3/15
北越製紙	6,000	2.03	4,600(北越製紙の平均金額)		3/30
日本大昭和板紙	5,576	1.92	定期昇給分		3/31
中越パルプ	定期昇給額を確認(深夜勤務手当引き上げ)		定期昇給の実施(4,274)		3/16
特種東海製紙	制度昇給		制度昇給		3/24
丸住製紙新	賃金カーブ維持分+1,000(家族手当)		賃金カーブ維持分		3/24
紀州製紙	北越製紙労組に準拠		4,600(北越製紙の平均金額)		3/30
興人	制度昇給+1,000		制度昇給		3/16
ニッポン高度紙	定期昇給分		定期昇給分		3/14
日本製紙ケミカル	4,445(定昇)+1,747	2.11	定期昇給分		3/31
丸彦	4,700	2.18	1,000+200		3/22
片桐紙器	5,300	2.4	4,200	1.90	3/25
チュウエツ	4,700	2.10	3,000		3/16
ショウワノート	5,500		5,500		3/10
大阪製紙			4,000	1.60	3/25
安積連紙	7,000	2.52	5,223	1.88	3/16
協和工機	5,300		賃金制度に則り賃金改定実施		3/15
樹トヨ	5,800		賃金カーブ維持分		3/18
三木特種製紙	5,200	2.2	4,100+200(一律)		3/24
金柳製紙	6,200	2.39	4,000		3/16
城山製紙	6,200	2.3	4,000		3/16
愛媛パルプ	6,200	2.84	4,000		3/17

紙パ連合 2011年一時金要求・回答状況

組合名	要 求		回 答		回答日	2010年妥結		
	方式	月数・金額:円	金額(円)	月数(月)		月数(月)・金額(円)	金額(円)	
王子製紙新	年間	1,450,000	4.6ヵ月	1,420,000	3/30	年	1,460,000	
日本製紙	年間	5.6ヵ月		1,400,000	3/31	年	1,440,000	
レンゴー	年間	150万円(役職賞与3万円含む)	(5.66ヵ月)	147万円(役職賞与3万円含む)	3/15	年	147万+生産協力金3万	
北越製紙	年間	1,500,000	5.06ヵ月	131万円(北越製紙の平均金額)	3/30	年	1,380,000	
日本大昭和板紙	年間	5.0ヵ月		1,360,000	3/31	年	1,410,000	
中越パルプ	年間	4.0ヵ月		900,000	3/16	年	950,000	
特種東海製紙	年間	1,400,000	4.73ヵ月	1,340,000	4.52ヵ月	3/24	年	1,340,000
丸住製紙新	年間	4,512ヵ月	(1,300,000)	1,200,000	3/24	年	120万+協力金2万	
紀州製紙	期毎	660,000	年末は北越製紙労組に準拠	490,000	3/30	年	1,020,000	
興人	年間	1,550,000	(5.71ヵ月)	148万円+2万円	5.38	3/16	年	1,380,000+1万
ニッポン高度紙	期毎	業績連動		業績連動	3/14	夏	業績連動 冬 業績連動	
日本製紙ケミカル	年間	5.8ヵ月		5.0ヵ月	3/31	年	1,363,799	
丸彦	年間	3.0ヵ月	(655,242)	412,000	3/22	年	521,400	
片桐紙器	期毎	2.5ヵ月	(553,015)	2,0ヵ月	(442,412)	3/25	夏	440,280 冬 482,229
チュウエツ	期毎	2.5ヵ月	(559,370)	41万円+2万円		3/16	夏	40万+2万 冬 40万+2万
大阪製紙	期毎			560,000	2.03	3/25	夏	610,000 冬 550,000
安積連紙	年間	5.0ヵ月		4.0ヵ月		3/16	年	4ヵ月+2万円
聯合紙器	年間	1,530,000	5.5ヵ月	1,470,000		3/15	年	147万+生産協力金3万
樹トヨ	年間	1,330,000		113万円(夏季)565,000	年末は10月頃に協議	3/18	年	1,130,000
三木特種製紙	期毎	670,000	2.8ヵ月	560,000	2.4ヵ月	3/24	夏	560,000 冬 575,000
金柳製紙	期毎	660,000	(2,555ヵ月)	485,000	1.87	3/16	夏	480,000 冬 485,000
城山製紙	期毎	710,000	(2,64ヵ月)	445,000	1.72	3/16	夏	440,000 冬 445,000
愛媛パルプ	期毎	660,000	(3.02ヵ月)	405,000	1.86	3/17	夏	440,000 冬 440,000

パピルス年金 第21次募集を開始しました 【パピルス年金共済室からのお知らせ】

加入は早く、若いうちに！

若い人ほど、少ない掛け金で無理なく積み立てることが出来ます。

- 募集期間：2011年4月1日(金)～2011年6月30日(木)
- 申し込み：所属の組合・支部にてお申し込み願います。

各単組・支部においては、組合役員・職場委員・一般組合員を対象とした「説明会」の開催をお願い致します。
(担当生保より講師を派遣致します)

〈紙パ連合パピルス年金共済室〉
フリーダイヤル：0120-47-7117